

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	合田
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○地域提案型事業を活用し住民参画と協働によるまちづくり		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域提案型事業（住民参加型）		
施策の目的	住民参画と協働により安心して住みやすいまちづくりを推進するため取り組む事業に対して交付する。		
具体的な施策内容	交付上限：1集落・団体 300千円（補助率：9/10以内） 採択事例 ①集落内の景観を保全するための美化作業 ②子育て支援 ③文化芸能遺産等保存伝承整備 ④地域産業活性化支援 ⑤観光・交流支援 など		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	1	(単位：千円)	款	項	目	節	(単位：千円)	
歳出内訳									歳入内訳					
節		細節	費目名			金額	細節		費目名			金額		
			地域提案型事業補助金			3,000			一般財源			3,000		
計						3,000	計						3,000	

重要業績評価指標（KPI） R2～R6

KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
交付決定件数	目標	10	10	10	10	10	A
	実績	14	12				

【評価】

●令和3年度実績

12事業 交付決定合計額3,000千円

※交付決定した1事業が新型コロナウイルス感染症の影響により取り下げ

●今後も継続して事業を実施し各集落・団体等へより分かりやすい周知を心がけ、要望等に対し幅広い活用を促進していくことで集落の活性化等、持続可能な地域づくりに繋げていきたい。

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	情報政策係	担当者名	渡辺 大丈
----	-----	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	〇コミュニティFM放送による防災行政情報等の発信		

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	コミュニティFM放送事業																
施策の目的	地域密着型メディアとしての役割を強化し、地域住民等に対する防災・福祉・行政情報等の発信を強化する。																
具体的な施策内容	ラジオ放送及び情報番組の制作を委託																
【経費内訳】																	
款	2	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		細節	費目名		金額								
12		ラジオ放送業務		645		1	過疎債ソフト分		600								
							(一般財源)		45								
計				645		計				645							

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
防災・福祉・行政情報等の発信	目標	100	100	100	100	100	B
	実績	80	80				
【評価】							
<p>●当初令和3年4月からの放送開始を予定していたが、令和4年1月からの放送開始となった。「一般社団法人せとうちラジオ放送」が運営するが、当面は運営をサポートし将来的に独自経営を促していく事としている。また災害発生時には防災行政無線とも連動し、緊急時には最優先で割込み放送し、地域住民への迅速な情報提供を強化していく。</p>							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	合田
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○小さな拠点の形成を推進し利便性の高い地域づくりを構築		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	「小さな拠点」を核とした「ふるさと集落生活圏」形成促進事業		
施策の目的	人口減少・高齢化が進む集落の生活圏の維持・再生を推進するため、生活機能の再編・集約を行い、地域住民の生活安定と地域活性化の促進を図る。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・加計呂麻島ターミナル施設整備（進捗中） ・やまぐんまちづくり委員会（実施済み） ・西方創生委員会（実施済み） 		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位：千円)	款	項	目	節	(単位：千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名		金額	
		R 3 は、経費なし。							
計				0	計				0

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※H30 基準値12.7%	目標	20	25	30	35	40	B
	実績	-	-	-	-	-	
【評価】							
加計呂麻島ターミナル施設整備に関する取組を促進すると共に、山郷地区や西方地区をはじめ、各地区においても、地域活動等の維持確保を図るため集落の活性化及び地域コミュニティの維持を図る。 ※アンケートは総合戦略改正時に実施いたします。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	総務課	係名	危機管理係	担当者名	長
----	-----	----	-------	------	---

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○災害時に備え自衛隊と総合防災訓練などをとおして連携		

会計区分			会計名						
事業名	自衛隊との連携								
施策の目的	自衛隊との連携については、防災訓練などを通じて防災体制の連携・強化を図りながら、災害時における災害復旧支援体制の確立に努める。								
具体的な施策内容	防災訓練において、各防災関係機関と災害対応合同訓練を実施し、災害発生時における応急対策等が迅速かつ的確に行われるよう連携を図った。								
【経費内訳】									
款	項	目	事業	(単位：千円)	款	項	目	節	(単位：千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名	金額		
		R 3は、経費なし。							
計			0		計			0	

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※H30 基準値12.7%	目標	20	25	30	35	40	B
	実績						
【評価】							
○今後も、イベントや防災訓練などを通じて、緊密な連携を図りながら防災体制の確立に努めていく。 ※アンケートは、総合戦略改正時に実施いたします。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	総務課	係名	人事行政係	担当者名	義永
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○本町の発展に寄与する全国の各郷友会との相互の連携		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	「チームせとうち」としての連携強化		
施策の目的	真の共生・協働によるまちづくりのため、町民・全国の郷友会・職員の連携強化を図る。		
具体的な施策内容	関西瀬戸内会及び東京奄美会との意見交換会		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節		細節	費目名			金額			節		細節	費目名			金額		
8			旅費			131						一般財源			151		
9			交際費			20											
計						151			計						151		

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
全国の郷友会総会等出席	目標	1	1	3	3	3	A
	実績	1	2				
集落豊年祭等出席	目標	0	0	1	10	10	D
	実績	0	0				
囑託委員会の開催	目標	0	1	1	1	1	A
	実績	0	1				

【評価】

●令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、各郷友会総会や各集落豊年祭等の多くが中止となったが、東京奄美会来庁や、東京奄美会「総会・世界自然遺産登録記念式典」出席及び関西瀬戸内会への尼崎物産展の協力要請により連携強化に努めた。今後は、各郷友会総会等へ職員同行やオンライン会議も含め更なる連携強化に努める。

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	社会教育課	係名	生涯学習係	担当者名	田原 浩治
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	〇多世代交流を図り文化継承・発展に寄与(瀬戸内町文化祭)		

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	瀬戸内町文化祭																
施策の目的	学校生活, 社会教育諸学級, 団体・グループ等で文化活動に取り組んだ成果を持ち寄り, 広く町民に発表することによって自己研鑽と文化の底辺拡大を目指すとともに郷土の文化発掘, 及び継承し, 文化のまちづくりに寄与する																
具体的な施策内容	瀬戸内町文化祭の開催																
【経費内訳】																	
款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位: 千円)	款	14	項	2	目	7	節	3	(単位: 千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		細節	費目名		金額								
18	59	町文化協会補助金		0			(一般財源)		0								
		※R3は、経費なし。															
計				0		計				0							

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
文化祭来場者数 (人)	目標	1200	1200	1200	1200	1200	D
	実績	0	0	/	/	/	
展示部門出品者数	目標	23	23	23	23	23	D
	実績	0	0	/	/	/	
舞台発表出演者数	目標	23	23	23	23	23	D
	実績	0	0	/	/	/	
【評価】							
<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度文化祭については、コロナの影響で中止 ウイズコロナの時代を工夫しながら、状況に応じ、文化祭の開催を目指す。 							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	商工交通課	係名	商工交通係	担当者名	徳田 みつみ
----	-------	----	-------	------	--------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	〇様々なイベントをとおして地域を活性化(商工会まつり)		

会計区分	一般会計		会計名														
事業名	令和3年度 瀬戸内町商工会運営費補助金																
施策の目的	町内商工業の振興及び発展を図るため、瀬戸内町商工会へ補助金を交付する。																
具体的な施策内容	1. 町民の域内消費喚起の促進(プレミアム商品券の発行) 2. 活気ある商店街の推進(商工祭り等の実施)																
【経費内訳】																	
款	7	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	2	036_商工会運営費				2,000	1	過疎債ソフト				2,000					
18	2	126_プレミアム商品券事業				2,500		(一般財源)				2,500					
計						4,500	計						4,500				

重要業績評価指標(KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
商工会が計画する「地域経済の活性化に資する取組」の事業数。	目標	2	2	3	3	4	B
	実績	1	1				
【評価】							
<p>新型コロナウイルス感染症の感染状況の影響により町内行事やイベント(奄美シーカヤックマラソン、みなと祭り等)が中止せざるを得ない中、商工祭りについては2年ぶりに実施できた。</p> <p>「地域コミュニティの担い手」としての商店街の役割を果たせたと考える。</p> <p>今後も新型コロナウイルス感染症の感染状況によるイベント開催への影響はあるだろうが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている商店街の活性化を図るため、ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、今後もイベント開催等による「地域経済の活性化に資する取組」を引き続き実施する。</p>							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	社会教育課	係名	生涯学習係	担当者名	森 智子
----	-------	----	-------	------	------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○若い力で地域に活力を与える青年団との連携		

会計区分	一般会計		会計名														
事業名	瀬戸内町青年団連絡協議会育成事業																
施策の目的	豊かな人間性をそなえた青少年の育成を目的に、各団体及び機関との連携を図り、地域に活力を与える。																
具体的な施策内容	伝統行事の復活や大島地区青年団活動への参加																
【経費内訳】																	
款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	7	節	3	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額		細節	費目名			金額						
18	57	連合青年団連絡協議会育成補助金			100			(一般財源)			100						
計				100				計				100					

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
会員の地域ボランティア活動等参加率 (%)	目標	70	70	70	70	70	D
	実績	50	10				
【評価】							
● (連合青年団) 会員の確保が困難であり、休止届が提出されたが、新たに立ちあげを計画する若者が存在することから、再興をサポートする。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	社会教育課	係名	生涯学習係	担当者名	森 智子
----	-------	----	-------	------	------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	〇イベントやボランティアに協力くださる地女連との連携		

会計区分	一般会計		会計名														
事業名	瀬戸内町地域女性団体連絡協議会育成補助金																
施策の目的	相互研修を推進し、地位向上と教養を高めるとともに福祉及び社会活動に努め、地域づくりに寄与すること目的とした実線活動を展開する。																
具体的な施策内容	子育て支援や各種イベントでの協力等、さらには環境対策などの活動																
【経費内訳】																	
款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	7	節	3	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			細節	費目名			金額					
18	58	地域女性団体連絡協議会育成補助金			400				(一般財源)			400					
計				400				計				400					

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
会員の地域ボランティア活動等への参加率 (%)	目標	70	70	70	70	70	A
	実績	70	88	/	/	/	
研修会・講習会への参加率 (%)	目標	70	70	70	70	70	B
	実績	70	49	/	/	/	
【評価】							
●研修会及び講習会についてはコロナ禍で開催中止になったものもあり、参加人数が減少したが、町内イベントへの参加やボランティア活動を積極的に展開し、本町の各種事業を行ううえで欠かせない存在である。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	農林課	係名		担当者名	西田 博仁
----	-----	----	--	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	〇ふるさと応援寄付金を活用して地域振興を実施		

会計区分	一般会計		会計名													
事業名	ふるさと応援基金事業															
施策の目的	瀬戸内町ふるさと応援基金（ふるさと納税）に寄附していただいた方へ、本町特産品等を返礼することにより瀬戸内町を全国へPRするとともに、町内事業所の活性化を図る。															
具体的な施策内容	ふるさと納税専門サイトを利用し、寄附者増を図るとともに全国へ本町特産品等をPR。 〇ふるさと納税サイト（ふるさとチョイス・さとふる・楽天・ANA・ふるなび） 〇JTBへの業務委託（7月より）によるポータルサイトの活性化と適正管理															
【経費内訳】																
款	2	項	1	目	19	事業	1	(単位：千円)	款	17	項	1	目	2	節	(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額		細節	費目名		金額					
7		報償費				23,628			寄附金		73,418					
10		需用費				77			繰入金		30,516					
11		役務費				850										
12		委託料				16,442			(一般財源)		19,386					
13		使用料及び賃借料				8,852										
18		負担金				53										
24		積立金				73,418										
計						123,320		計						123,320		

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
寄付金件数	目標	5,000	5,000	5,500	5,500	6,000	C
	実績	3,300	3,100				
寄付額(千円)	目標	165,000	165,000	200,000	220,000	250,000	C
	実績	76,307	73,418				
【評価】							
JTBとの業務委託により、各サイトの画像や返礼品のPR強化を行い、サイトの内容充実を図った。 令和4年度においては、当初からの対応となるため、寄附金額の増が期待される。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	社会教育課	係名	生涯学習係	担当者名	牧統 俊和
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○コミュニティ助成事業による地域コミュニティ形成を支援		

会計区分	一般会計		会計名														
事業名	コミュニティ助成事業																
施策の目的	一般社団法人自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業としてコミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備等に対し助成を行い、コミュニティ活動の充実化を図ることで住民福祉の向上に努める。																
具体的な施策内容	芝集落会→ホワイトボード(1基)、ウォータクーラ(2台)、スポットクーラ(1台)、アルミベンチ(5脚)、ポータブル音響(一式)、メガホンセット(1基)、会議用テーブル(19台)パイプ椅子(42脚)、コードリール(2基) 諸鈍集落会→発電機(1基)、コードリール(1基)、マルチベンチ(2脚)、ワイドステーション(1基)、会議用テーブル(8台)、成型天板テーブル(10台)、パイプ椅子(40脚)、テント(2張) 地縁団体篠川自治会→ブロー成型テーブル(15台)、パイプ椅子(90脚)、テント(3張)、カーテン(一式)																
【経費内訳】																	
款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	20	項	5	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			細節	費目名			金額					
18	2	コミュニティ助成事業費補助金			7,500			100	一般コミュニティ助成金			7,500					
計				7,500				計				7,500					

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
コミュニティ助成事業	目標	100	100	100	100	100	A
	実績	100	100				
【評価】							
●集会施設が地域運営組織の拠点であり、その施設内にコミュニティ活動に必要な備品等を整備した。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	水産観光課	係名	水産振興係	担当者名	加藤 孝幸
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-2
事業概要	○希少種や自然を保全する(サンゴ礁、ノネコ・外来種駆除)		

会計区分	一般会計		会計名													
事業名	サンゴ礁保全対策事業															
施策の目的	オニヒトデの食害を最小限にとどめている安脚場、デリキョンマ崎海域のオニヒトデ、シロレイシガイを定期的に駆除することで、世界的にも多様性で高い評価を受けているサンゴ礁の保全を図る。															
具体的な施策内容	瀬戸内漁業協同組合に安脚場、デリキョンマ崎海域のオニヒトデの駆除及び実久海域、デリキョンマ崎、安脚場、黒崎海域のモニタリングを委託し、サンゴ礁海域の保全を図る。															
【経費内訳】																
款	6	項	3	目	1	事業	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳							歳入内訳									
節	細節	費目名			金額		細節	費目名			金額					
12	01	068_(奄振)サンゴ礁保全事業委託料			4,276			令和3年奄美群島成長戦略推進交付金			2,850					
								(一般財源)			1,426					
計					4,276		計					4,276				

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
サンゴ礁被度がH28と比較して5%以上、上昇した箇所数の増加	目標	1	1	1	1	1	B
	実績	0	2				
サンゴ礁被度H28比で5%以上、低下した箇所数の減少	目標	1	1	1	1	1	B
	実績	0	0				
サンゴ礁被度H28比で新たに60%以上となる箇所数の増加	目標	1	1	1	1	1	B
	実績	1	1				
【評価】							
サンゴ礁は徐々に回復しており、今後も食害の防止やモニタリングを継続して実施する。 奄美群島サンゴ礁保全対策協議会と連携し、サンゴ保全の実績及び重要性について広報する。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	町民生活課	係名	生活環境係	担当者名	保岡 忠洋
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-2
事業概要	○希少種や自然を保全する(サンゴ礁、ノネコ・外来種駆除)		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)ねこ対策事業		
施策の目的	希少動物を捕食するノネコの森林内からの排除とノネコの発生源であるノラネコのTNR事業を行う事業。		
具体的な施策内容	負担金 ノネコ対策事業(ノネコ一時保管施設運営費ほか) 2,307千円 ネコ対策協議会(協議会運営費・ノラネコTNR事業ほか) 5,738千円		

【経費内訳】

款	4	項	1	目	10	事業	3	(単位:千円)	款	15	項	2	目	3	節	3	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		細節	費目名		金額								
7		報償費		345		1	県支出金		4,850								
10		需用費		445			(一般財源)		4,670								
12		委託料		685													
18		負担金		8,045													
計				9,520		計				9,520							

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※基準値(H30→12.7%)	目標	18.0%	24.0%	30.0%	35.0%	36.0%	B
	実績						

【評価】

本事業は、奄美大島本島内の5市町村で組織する奄美大島ネコ対策協議会を基に主な事業を推進しています。本町単独の事業として古仁屋市街地のTNR事業や、加計呂麻地区においてのTNR事業の助成を行っています。独自の事業を推進することによって、ノネコの発生源対策に効果を上げています。

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	水産観光課	係名	世界自然遺産せとうち町対策室	担当者名	内 忠廣
----	-------	----	----------------	------	------

基本目標	4	項目	4-1-2
事業概要	○希少種や自然を保全する(サンゴ礁、ノネコ・外来種駆除)		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	持続可能な自然環境形成事業		
施策の目的	コロナ拡大防止期において自粛せざるを得ないエコツアーガイドや観光業事業者等の世界自然遺産登録後の観光業充実に向けて、希少種の分布状況の把握、外来種駆除や調査及び希少種観察ルート調査・モニタリング、地域住民等へ情報共有や啓発活動を実施を行い、自然環境生態系の保全と魅力向上を図り、終息期において美しい自然資源を有効活用した自然体験型観光メニュー利用の満足度向上により観光客の誘客・滞在促進を目的とする。		
具体的な施策内容	1 実施計画策定 ①ツアーガイドや観光業者、専門家と連携協議し計画及び参加者作成リスト 2 植物の希少種分布調査 ①ツアーガイドや専門家と連携協力して町内の希少植物を中心とした分布調査の実施 ②調査した希少種の分布図作成 3 特定外来生物及び緊急対策外来生物の問題把握と希少種に与える影響調査 ①令和2年度に作成された外来種分布図と作成する希少種分布図の比較と影響把握の実施 ②令和2年度に実施された外来種の防除モニタリングの確認及び防除の実施 4 自然体験ルートの調査と啓発活動 ①希少種等や山を利用し安全も考慮したガイド付ルートの調査 ②地域住民参加型の啓発活動の実施 5 モニタリングと報告 ①影響把握の考察のレポート作成 ②自然体験ルートのマップ作製		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	15	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		節	細節	費目名		金額							
12		委託費		13,640		11		地方創生臨時交付金		13,640							
計				13,640		計				13,640							

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
町内の特定・緊急外来種の分布調査を行う	目標	町内一円	町内一円				B
	実績	町内一円	町内一円				
調査した町内の特定・緊急外来種の駆除を行う	目標	30ヶ所	30ヶ所	30ヶ所	30ヶ所	30ヶ所	B
	実績	30ヶ所	30ヶ所				
外来種分布マップ作成 (R2) 希少種分布パンフレット作成 (R3)	目標	5,000	5,000				B
	実績	5,000	5,000				
【評価】							
<p>国立公園及び町内一円における外来植物の侵入状況の調査や駆除、地域住民等への啓発活動を実施したことにより、自然環境や生態系の保全を図ることができ、希少種分布の調査及びパンフレット作成やツアーガイド事業者等の雇用促進を図ることができた。</p> <p>次年度は外来種の駆除等を引き続き実施し、自然体験ルートの調査や設定などを行う。</p>							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	水産観光課	係名	世界自然遺産せとうち町対策室	担当者名	内 忠廣
----	-------	----	----------------	------	------

基本目標	4	項目	4-1-2
事業概要	〇こども世界自然遺産博士講座による環境保全の啓発		

会計区分	一般会計		会計名						
事業名	こども世界自然遺産博士講座								
施策の目的	身の周りの自然や動植物と触れ合いながら学ぶことによって、自然保護の心を育むとともに、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」世界自然遺産登録に興味を持ち、自ら考え行動できる児童生徒を育成する。								
具体的な施策内容	令和2年度 21名参加 年7回実施し、世界自然遺産について、ロードキル、身近な自然（油井岳・高知山）を探検しよう夜の動物に会いに行こう、ハブ、TNRって何？、外来種バスターズになろう！、バードウォッチングに行こう！、講座で学んだことを発表しよう。など 令和3年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止。								
【経費内訳】									
款	項	目	事業	(単位：千円)	款	項	目	節	(単位：千円)
歳出内訳				歳入内訳					
節	細節	費目名		金額	細節	費目名		金額	
		R3は、経費なし。							
計				0	計				0

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
こども博士育成数	目標	20	20	20	20	20	D
	実績	21	0				
【評価】							
平成28年度から実施し、これまで述べ108人が受講し、80人がこども博士として認定している。 令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止となりました。 継続して博士講座を実施し、世界自然遺産登録に興味をもち、自ら考え行動できる児童生徒の育成を図っていききたい。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	水産観光課	係名	観光振興係	担当者名	屋田 昂紀
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	2	項目	4-1-2
事業概要	○奄美ならではの自然や文化に触れあえる奄美トレイルの整備		

会計区分				会計名					
事業名	奄美トレイル標識整備事業								
施策の目的	奄美群島固有の自然と文化への理解を促進し、島から島へと人を誘導、人と人の交流を深め、群島全体の活性化に寄与することを目的とする。								
具体的な施策内容	令和元年度～2年度に整備した奄美トレイル標識の維持管理、奄美せとうち観光協会やあまみ大島観光物産連盟でのトレイルマップ販売を行い、利用促進を図った。								
【経費内訳】									
款	項	目	事業	(単位：千円)	款	項	目	節	(単位：千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名	金額		
		R 3は、経費なし。							
計			0		計			0	

重要業績評価指標 (KPI) R2～R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
トレイルの整備	目標	41	41	41	41	41	A
	実績	41	84				
【評価】							
<p>個人が自由にコースを歩くのはもちろんだが、ガイドウォーク、ツアーのひとつのプログラムとしての組み込み、募集型のイベント（ウォーキングイベントなど）の実施を検討し、トレイルルートの活用を図る。また、令和3年度に導入したE-bikeでのトレイルコース活用も検討したい。</p>							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	水産観光課	係名	観光振興係	担当者名	與島 大吾
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-2
事業概要	〇環境や文化に配慮したサステナブルツーリズムの実現		

会計区分		会計名	
事業名	瀬戸内町体験型観光メニュー利用促進事業		
施策の目的	世界自然遺産に登録された奄美大島は、全島をあげてSDGsに基づき、美しい自然資源を活用した観光メニュー等により持続可能な観光振興を図る。		
具体的な施策内容	町直営で事業を実施。加計呂麻島に電動アシスト付自転車10台を3地点に配置し、瀬相待合所、生間待合所、加計呂麻島展示・体験交流館で貸し出しが可能。瀬相待合所と生間待合所については、フェリー受付窓口販売員に貸し出し業務を委託している。また、車両メンテナンスと自転車回収業務も委託。保険も加入。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位: 千円)	款	項	目	節	(単位: 千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名		金額	
		R3は、経費なし。							
計				0	計				0

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
シェアサイクル利用人数	目標	1,000	1,500	1,800	2,000	2,200	C
	実績	551	871				

【評価】

R3年度はR2年度より実績は上回ったが、目標は達成出来なかった。しかし、新型コロナの影響で貸し出し停止期間もあったが、利用人数については少し上昇した。

今事業については、R3年度を持って終了になるが、R4年度からは新たな電動付アシスト自転車「E-Bike」を使用した事業を展開していく。今後も観光客や利用する全ての方達の満足度を向上させることや、本町の自然や文化等を直接見て感じてもらい、交流人口の増や本町PR等も含めて事業を実施していきたい。

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	勝田 忠広
----	-----	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-3
事業概要	○世界の一員としての役割と責任（第5次長期振興計画の指針）		

会計区分	一般会計	会計名							
事業名	SDGs(持続可能な開発目標)に関する取組								
施策の目的	SDGsとは、2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことである。 2030年に向けて持続可能な社会実現のために国際社会が取り組む17の目標が設定されており、地球上の「誰一人取り残さない」ことを目的とする。								
具体的な施策内容	①ジェンダー平等の観点から、研修会を開催（きゅら島交流館） ②低炭素社会へ向けた取組として… ・豊かな海洋資源の活用として、ブルーエコノミーの取組 ・カーボンオフセットへの取組（藻場育成） ③ポリエステル培地を用いたパインアップル栽培技術の干涉・実証（農林課） ④ポリエステル培地を用いたコーシャマン種芋の生産栽培技術の検証・実証（農林課）								
【経費内訳】									
款	項	目	事業	(単位：千円)	款	項	目	節	(単位：千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	節	細節	費目名		金額
		R3は、経費なし。							
計				0	計				0

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※基準値（H30→12.7%）	目標	18.0%	24.0%	30.0%	35.0%	36.0%	B
	実績						
【評価】							
<p>令和3年度においては、R3. 7. 7に「瀬戸内町ゼロカーボンシティ宣言」を行い、再生可能エネルギーへの転換や海洋資源の再生などの施策を展開。また、各事業に携わる職員一人ひとりがSDGs社会の実現に向けた意識付けを図ることはもとより、多くの町民の方へ意識醸成を図れるよう積極的に取り組んだ。今年度はいち早く、農林課がポリエステル培地を活用した実証に取り組んだ。次年度は、新事業として再エネ活用をした西古見創生拠点整備事業（西古見オートキャンプ場）の一部を建築予定。3年間程度を目標に取り組んでいく計画。他の課においても、積極的に取り組んでいただくよう呼びかけをしていく。また、町民意識調査アンケートについては、町ランドデザイン策定の中で取る予定としている。</p>							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	産業立地係	担当者名	祐島
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-1-3
事業概要	○世界の一員としての役割と責任（第5次長期振興計画の指針）		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	カーボンニュートラル推進事業		
施策の目的	2050年の脱炭素社会を見据え、取組の一つである再生可能エネルギーの導入に向けた取組を実施する。		
具体的な施策内容	2050年の地域脱炭素社会を目指すにあたり、基礎的な地域の脱炭素ロードマップに関する調査。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	18	事業	1	(単位:千円)	款		項		目	節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳							
節	細節	費目名			金額				細節	費目名			金額			
12	01	001_瀬戸内町脱炭素基本計画検討			1,000					(一般財源)			1,000			
計				1,000					計				1,000			

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※基準値 (H30→12.7%)	目標	18.0%	24.0%	30.0%	35.0%	36.0%	B
	実績						

【評価】

- 今後のゼロカーボンシティ実現に向けた再エネ導入目標を設定し、単に再エネの導入とならないよう、再エネ導入による地域創生となるような計画を策定する。
- 地域の防犯灯を再生可能エネルギーを活用したソーラーLED灯の導入
- 再エネを導入した新たな観光施設等の整備

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	勝田 忠広
----	-----	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-3
事業概要	○大学生等が持続可能な町づくりを提案（アクションアワード）		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	大学SDGsアクションアワード協賛事業		
施策の目的	アワードへ瀬戸内町賞（スタディー賞）を提供し、入賞した大学生等がフィールドワークとして本町を訪れ学習する事で、町民へSDGs理念の醸成と浸透を図り、加えて関係人口・交流人口の増へも繋げる。		
具体的な施策内容	大学SDGsアクションアワードは、国連が掲げる「持続可能な開発目標」の達成を目指して活動する学生や若手研究者を支援するもので、アソシエーションが主催となり毎年開催されている。本町は瀬戸内町賞（スタディー賞）として20万円を協賛金として支出し、この賞に入賞した学生が本町を訪れ、研究内容を実践し、本町の持続可能なまちづくりを提案する。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	17	事業	1	(単位：千円)	款		項		目		節		(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名		金額					
18	1	大学SDGsアクションアワード協賛負担金				200				一般財源		200					
計						200			計				200				

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
受賞大学生の来町者数	目標	5	7	10	10	12	D
	実績	15	0				
【評価】							
<p>・本事業は平成30年度より実施しており、本年度で4回目である。大学生等による持続可能な町づくりを提案する企画を、本町で実践する事により、持続可能な町づくりへの取組とSDGsの理念の醸成、そして関係人口の増加を図ることを目的としている。令和3年度は残念ながら新型コロナ禍により来島を断念せざる得なかったが、本事業（SDGs）を継続して実施することで、世界自然遺産登録の環境へ考慮した取組自治体としてのPRと持続可能な町づくりへ向けての課題解決、並びに関係人口の増加を今後も図っていく。</p>							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-1
事業概要	〇多機関が連携し我が事・丸ごとで取り組む共生社会の実現		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	我が事・丸ごと支え愛事業（包括的支援体制構築事業）		
施策の目的	・福祉分野に限らず、保健医療、雇用、商工観光、農林水産業、教育など地域の他分野・多機関が連携・協働し、複合化・複雑化した地域課題を包括的に受け止める総合的な相談支援体制を構築し、つながり・支えあう地域共生社会の実現を目指す。		
具体的な施策内容	・地域づくり推進会議： 1回 ・相談支援部会： 1回 ・住まい部会： 1回 ・研修会： 1回		

【経費内訳】																	
款	3	項	1	目	8	事業	2	(単位：千円)	款	3	項	1	目	8	節	2	(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
2		給料				3,015		(一般財源)				7,181					
3		手当				1,466											
4		共済費				1,790											
10		需用費				910											
計						7,181	計						7,181				

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
資源開発	目標	30件	35件	35件	35件	35件	A
	実績	45	45				
ニーズと資源のマッチング	目標	50件	55件	60件	60件	60件	A
	実績	145	146				
助け合い活動ネットワーク構築	目標	40件	45件	45件	45件	45件	A
	実績	87	87				
<p>【評価】※重要（“D”を踏まえ、次年度（R3）以降の事業実施にどう活かすか？など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域の多様な生活支援サービスに係る社会資源を把握し、必要な情報発信や資源開発、ネットワークの構築を図る。 ●チームせとうち「我が事・丸ごと支えあい地域づくり推進会議」における、政策形成の取り組みを図る。 							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	へき地診療所	担当者名	田中 秀幸
----	-------	----	--------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-1
事業概要	○加計呂麻島での相談支援体制の整備（島の保健室）		

事業名	我が事・丸ごと支え愛事業（包括的支援体制構築事業）
施策の目的	本町は行政区が加計呂麻島・請島・与路島の3つの離島を抱え地理的特殊性を持つ行政区となっています。複雑・多様化する地域問題を多機関が情報を共有する事で迅速適切な課題解決が図れる一助になると考え、地域包括支援センター等と連携して推進します。
具体的な施策内容	地域包括支援センターの総合相談や生活支援コーディネーターが把握する多様な生活ニーズ、社会資源等の情報発信や必要な資源開発、ネットワークの構築を図る。

【経費内訳】

款	3	項	1	目	8	事業	2	単位：千円)	款		項		目		節		単位：千円)
歳出内訳									歳入内訳								
	節	細節	費目名			金額			細節	費目名			金額				
	1	64	報酬			637				(一般財源)			4,242				
	3	8	職員手当			463											
	4	17	共済費			442											
	10	1.2.5	需用費			94											
	11	2	役務費			201											
	12	227	委託料			2,400											
	26	1	公課費			5											
	計						4,242			計			4,242				

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
相談件数	目標	90人	100人	100人	100人	100人	A
	実績	59人	201人	/	/	/	
【評価】							
<p>●既存の相談支援機関と連携しながら、地域住民の複雑・多様化した生活課題に対応するため多機関協働・多職種協働で、生活課題や地域課題を明らかにしながら、有効的な支援方法の検討など地域の困りごとを支援するネットワークの構築、地域包括ケアの深化を図り地域共生社会体制づくりを推進している。</p> <p>相談件数 201件（本人 66件 住民 1件 その他 134件）</p>							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-1
事業概要	○高齢者の健康づくりに対して商品券等に交換できるポイントを付与		

会計区分	一般会計		会計名													
事業名	地域介護予防活動支援事業（元気高齢者得トクポイント事業）															
施策の目的	地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施され、高齢者自ら要介護状態にならない為の健康づくり（健診）や介護予防活動に参加する取り組みを推進する。															
具体的な施策内容	介護認定を受けていない高齢者が、自ら行う健康づくり（健診の受診を含む）や介護予防活動に対してポイントを付与し、ポイントに応じて商品券に交換する。															
【経費内訳】																
款	5	項	1	目	2	事業	(単位：千円)	款	5	項	2	目	3	節	1	(単位：千円)
歳出内訳							歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		細節	費目名		金額							
7		報償費		1,660			高齢者元気度アップ・ポイント事業補助金		860							
10		需用費		30			町負担金		830							
計				1,690		計				1,690						

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
参加登録数	目標	1,100	1,200	1,200	1,200	1,200	A
	実績	1,419	1,639				
ポイント交換者	目標	700	650	650	650	650	B
	実績	649	624				
【評価】							
<p>高齢者が自ら行う健康づくり、介護予防活動に対してポイントを付与し、商品券と交換することで、介護予防教室への参加促進や健康づくりへの意識が広がっている。</p> <p>また、要介護認定者が減少することで介護給付費の抑制や地域商品券への交換により地域経済へも還元でき、地域経済への活性化にも貢献できていると考えている。</p> <p>今後も自立支援、介護予防、重度化防止への取り組みを推進する。</p> <p>★参加者延べ人数：1639名 ポイント交換者数：624名</p>							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	保健福祉係	担当者名	黒田 洋平
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-1
事業概要	○医療福祉等の分野で助言や提案を行う地域政策顧問を設置		

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	地域福祉計画																
施策の目的	瀬戸内町地域福祉計画を策定するにあたり、計画書の作成等策定支援（関連業務支援含む）を行うことを目的とする。																
具体的な施策内容	・計画の関連業務支援 計画の関連実施事業における支援を行う。 福祉（医療・介護）、まちづくりに関するイベントの開催（年3回） （講師等の調整）																
【経費内訳】																	
款	3	項	1	目	4	事業	4	(単位：千円)	款	14	項	1	目	1	節	1	(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額		細節	費目名			金額						
		R3は、経費なし。															
計				0		計				0							

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
策定委員会の立ち上げ	目標	3	3				D
	実績	1	0				
【評価】							
コロナ禍の中実施できていない。 障害福祉計画や老人福祉計画及び介護保険事業計画の見直しが終了し、障害者や高齢者の現状を見据えながら4年度に見直しを図りよりよい福祉計画を策定したい。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	介護福祉係	担当者名	登島 純一
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-1
事業概要	○高齢者に敬老の意を表し長寿を祝福するため敬老祝金を支給		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町敬老祝金支給事業		
施策の目的	本町に居住する高齢者に対し、長寿を祝福するとともに敬老の意を表するため敬老祝金を支給する。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 85歳：5,000円*78人=390,000円 ・ 90歳～99歳：15,000円*444人=6,660,000円 ・ 100歳～：50,000円*11人=550,000円 合計：533人=7,600,000円		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	3	事業	1	(単位：千円)	款	21	項	1	目	2	節	1	(単位：千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節		費目名				金額				
19	3	敬老祝金支給事業				7,600	1		(過疎債ソフト分)敬老祝い金				6,000				
									(一般財源)				1,600				
計						7,600	計						7,600				

重要業績評価指標 (KPI) R2～R6

KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
未支給者数	目標	0人	0人	0人	0人	0人	B
	実績	2人	1人				

【評価】

新型コロナウイルス感染症対策として、一昨年度から口座振り込みによる支給を開始したことで、高齢者の負担軽減につながっている。

引き続き、漏れのない支給を目指す。

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	へき地診療所	担当者名	田中 秀幸
----	-------	----	--------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-2
事業概要	○大学等との包括連携をととした地域保健医療への貢献		

会計区分	特別会計	会計名	巡回診療施設特別会計														
事業名	へき地医療における医師確保事業																
施策の目的	へき地医療の向上を目指し、相互の密接な連携・協力により瀬戸内町の医療向上に向けて包括連携を行う。																
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・へき地医療環境向上のための連携 ・へき地医療に係る人材交流のための連携 ・へき地医療における医療技術向上のための連携 ・へき地医療に関連する諸課題の解決に向けた取り組み 																
【経費内訳】																	
款	2	項	1	目	1	事業	1	(単位：千円)	款	1	項	2	目		節		(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		細節	費目名		金額								
18	13	出向医師負担金		768			診療車事業収入		768								
計				768		計				768							

重要業績評価指標 (KPI) R2～R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
医師の派遣	目標	1人	1人	1人	1人	1人	A
	実績	1人	1人				
【評価】							
連携により出向医師 (1人) の派遣が実施された。 今後は、人材交流等の連携が図られるように協議をすすめる。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-2
事業概要	○自立した生活が出来るよう介護予防福祉用具と住宅改修を助成		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	介護予防福祉用具等支援事業		
施策の目的	重度の要介護認定者（要介護4・要介護5）を在宅で介護している介護者に対して、紙おむつ等の必要な介護用品を支給し経済的、精神的負担の軽減を図る。		
具体的な施策内容	在宅介護者の紙おむつ等の必要な介護用品を支給し、介護に係る経済的負担の軽減を図り、在宅生活が継続できるように支援する。		

【経費内訳】

款	5	項	2	目	5	事業	(単位：千円)	款	5	項	2	目	3	節	1	(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名		金額		節	細節	費目名		金額						
19		扶助費		1,705		1		扶助費		1,705						
計				1,705		計				1,705						

重要業績評価指標（KPI） R2～R6

KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
介護用品購入券支給実績	目標	10	30	30	30	30	A
	実績	26	31				

【評価】

●在宅介護者の紙おむつ等の必要な介護用品及び住宅改修費を助成し、介護に係る経済的負担の軽減を図る助成を実施し、在宅生活が継続できるように支援する。

★介護用品支給人数：31名(介護用品購入券179枚発行)

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	介護福祉係	担当者名	登島 純一
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-4-2
事業概要	○高齢者無料乗車乗船券交付により高齢者の移動機会を促進		

会計区分	一般会計		会計名														
事業名	瀬戸内町高齢者無料乗車・乗船資格者証交付事業																
施策の目的	町内の公共交通機関における無料乗車・乗船資格者証の交付により高齢者の外出機会を増やし、介護予防・健康増進を促進する。																
具体的な施策内容	対象：80歳～ ・フェリーかけろま：1,951,920円 ・せとなみ：675,160円 ・加計呂麻バス：1,611,490円 ・南部交通：4,622,070円 ・海勝丸：5,100円 合計：8,865,740円																
【経費内訳】																	
款	3	項	1	目	3	事業	1	(単位：千円)	款	21	項	1	目	2	節	1	(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額	細節	費目名			金額							
19	4	高齢者無料乗車・乗船券交付事業			8,866	2	(過疎債ソフト分)高齢者無料乗車・乗船券交付事業			8,000							
							(一般財源)			866							
計					8,866	計					8,866						

重要業績評価指標 (KPI) R2～R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
元気高齢者への発行率 (%)	目標	/	40	40	40	40	
	実績	/	46	-	-	-	
年間発券数の維持 (人)	目標	100	/	/	/	/	C
	実績	40	/	/	/	/	
【評価】							
高齢者の外出機会を増やし、介護予防・健康増進を促進できた。 高齢者に適した情報ツールを利用し周知を図ることで、年間発券数を維持していく。 ※KPI・・・令和3年度より、交付対象者(80歳以上の高齢の方)の多くが当事業を活用できるように設定(元気高齢者の増)する。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-2	※事業No.162と同。
事業概要	〇ひとり暮らしの高齢者など地域の見守りネットワークで支援			

会計区分	一般・特別会計	会計名	介護保険													
事業名	高齢者地域自立生活支援事業															
施策の目的	・地域の社会資源（宅配給食サービス等）を活用して見守りネットワークを構築し、安否確認や生活相談等を行い、できるだけ住み慣れた地域で自立した生活が継続できるように支援する。															
具体的な施策内容	・加計呂麻園宅配見守り：531人 17,412回 ・社会福祉協議会見守り：315人（緊急対応：15回） ・寿老園宅配見守り：1592人 39,519回															
【経費内訳】																
款	5	項	2	目	5	事業	(単位：千円)	款	5	項	2	目	3	節	1	(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名			金額	細節	費目名									
12		委託費（加計呂麻園）			2,025		地域支援事業交付金（国）						1,316			
12		委託費（社協）			825		地域支援事業交付金（県）						767			
							地域支援事業負担金（町）						767			
		委託費（寿老園）（一般会計）			4,860		老人福祉費（一般会計）						4,860			
計					7,710	計					7,710					

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
加計呂麻園宅配見守り	目標	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	A
	実績	15,631	17,412				
社会福祉協議会见守り	目標	300	300	300	300	300	A
	実績	315	315				
寿老園見守り	目標	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	A
	実績	37,258	39,519				
【評価】							
●地域資源（宅配給食等）を活用し、地域の見守り体制を構築することで住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援している。 今後も見守り支援体制を深化・推進する。							
・加計呂麻園宅配見守り：531人 17,412回 ・社会福祉協議会见守り：315人（緊急対応：15回）							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	介護福祉係	担当者名	登島 純一
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-2
事業概要	○高齢者の健康と生きがいを支援		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町老人クラブ育成事業		
施策の目的	老人クラブ連合会の活動（各種イベントのサポート、事務処理等）を支援し、地域活性化を図る。		
具体的な施策内容	・老人クラブ助成事業：30人以上30,000円*20クラブ+30人未満20,000円*7クラブ=740,000円 ・老人クラブ連合会助成事業：基礎額380,000円+10,000円*27クラブ=650,000円 合計：1,390,000円		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	3	事業	1	(単位：千円)	款	15	項	2	目	2	節	1	(単位：千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名				金額			
18	2	補助金				1,390			1	老人クラブ育成事業費補助金				838			
										(一般財源)				552			
計						1,390			計						1,390		

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
老人クラブ会員数	目標	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人	B
	実績	915人	948人				
【評価】							
老人クラブの活動を支援し、地域活性化を図ることができた。							
未設置地区の解消、既存クラブの年間2名の加入増等、会員数増を目指し、引き続き支援を行う。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	介護福祉係	担当者名	登島 純一
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-2
事業概要	〇シニア元気生き生き活動体制づくりで健康を支援		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町シニア元気生き生き活動体制づくり支援事業		
施策の目的	高齢者の健康づくり, 介護予防や生きがいつくり等の取組を拡大することにより, 高齢者が住み慣れた地域で, 健やかで安心して暮らせる社会づくりをさらに推進する。		
具体的な施策内容	健康づくり等の活動立ち上げを行う団体に対し, 予算の範囲内において補助金を交付する。(老人クラブ連合会による健康づくり活動立ち上げ支援)		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	3	事業	1	(単位: 千円)	款	15	項	2	目	2	節	1	(単位: 千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
		R 3は、経費なし。															
計						0		計						0			

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
実施事業数	目標	1事業	1事業	/	/	/	D
	実績	1事業	未実施	/	/	/	
【評価】							
<p>県補助が令和2年度で廃止となり, 単独の事業としてではなく, 「瀬戸内町老人クラブ育成事業」の中に組み込む形で実施している。</p> <p>※令和4年度から当事業については, 事業No.160の「瀬戸内町老人クラブ育成事業」で評価・検証していく。</p>							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-2	※事業No.159と同(再掲)
事業概要	○高齢者の健康状態や相談事の支援を実施(高齢者地域自立生活支援事業)			

会計区分	一般・特別会計	会計名	介護保険
事業名	高齢者地域自立生活支援事業		
施策の目的	・地域の社会資源(宅配給食サービス等)を活用して見守りネットワークを構築し、安否確認や生活相談等を行い、できるだけ住み慣れた地域で自立した生活が継続できるように支援する。		
具体的な施策内容	・加計呂麻園宅配見守り : 531人 17,412回 ・社会福祉協議会見守り : 315人(緊急対応:15回) ・寿老園宅配見守り : 1592人 39,519回		

【経費内訳】																
款	5	項	2	目	5	事業	(単位:千円)	款	5	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳							歳入内訳									
節	細	費目名				金額	細	費目名				金額				
12		委託費(加計呂麻園)				2,025		地域支援事業交付金(国)				1,316				
12		委託費(社協)				825		地域支援事業交付金(県)				767				
								地域支援事業負担金(町)				767				
		委託費(寿老園)(一般会計)				4,860		老人福祉費(一般会計)				4,860				
計						7,710	計						7,710			

重要業績評価指標(KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
加計呂麻園宅配見守り	目標	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	A
	実績	15,631	17,412				
社会福祉協議会見守り	目標	300	300	300	300	300	A
	実績	315	315				
寿老園見守り	目標	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	A
	実績	37,258	39,519				
【評価】							
●地域資源(宅配給食等)を活用し、地域の見守り体制を構築することで住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援している。 今後も見守り支援体制を深化・推進する。 ・寿老園宅配見守り : 1425人 37,258回 ・加計呂麻園宅配見守り : 537人 15,631回 ・社会福祉協議会見守り : 315人(緊急対応:15回)							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-2
事業概要	〇一人暮らしや家の中で過ごしがちな高齢者を支援（サロン）		

会計区分	一般会計		会計名														
事業名	高齢者地域支え合いグループポイント事業																
施策の目的	・地域において助け合い活動やボランティア活動などの地域の「互助活動」を促進することで、高齢社会に対応する地域づくり、地域包括ケアシステム構築を推進することを目的としています。																
具体的な施策内容	・65歳以上の方を含むグループが互助活動等を行った場合にポイントを付与し、ポイントに応じて商品券に交換する。																
【経費内訳】																	
款	3	項	1	目	3	事業	7	(単位:千円)	款	3	項	1	目	3	節	7	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		節	細節	費目名		金額							
7		元気度アップ事業報償費		1,412		6		高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業補助金		1,487							
10		需用費		150				一般財源		75							
計				1,562		計				1,562							

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
グループ登録数	目標	40	40	40	40	40	A
	実績	42	40				
【評価】							
<p>地域において助け合い活動やボランティア活動などの地域の「互助活動」を促進することで、高齢社会に対応する地域づくり、地域包括ケアシステム構築を推進することを目的としています。ポイントを付与し、商品券と交換することで、サロン活動に必要な物品の購入等ができる。</p> <p>また、地域商品券への交換により地域経済へも還元でき、地域経済への活性化にも貢献できていると考えている。</p> <p>今後も地域での助け合い活動「互助活動」の取り組みを推進する。</p> <p>★構成員延べ人数：15032名 グループ数：40グループ</p>							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	保健福祉係	担当者名	積 裕
----	-------	----	-------	------	-----

基本目標	4	項目	4-2-3
事業概要	○重度心身障害者医療費の助成による早期治療を徹底		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	重度心身障害者医療費扶助		
施策の目的	重度心身障害者の医療に係る経済的負担の軽減		
具体的な施策内容	本町に住民登録を有する、障害手帳・療育手帳2級以上の資格者に対し自己負担額の払い戻しを受ける支援。		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	4	事業	7	(単位：千円)	款	15	項	2	目	2	節	2	(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
19	8	重度心身障害者医療費扶助				23,199		3	重度心身障害者医療費補助金				11,394				
									一般財源				11,805				
計						23,199		計						23,199			

重要業績評価指標 (KPI) R2～R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
新規登録者・新規助成者数	目標	50	50	50	50	50	B
	実績	25	21				
【評価】							
障害者・障害児の負担軽減を図る為、今後も引き続き周知支援を行う。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	保健福祉係	担当者名	積 裕
----	-------	----	-------	------	-----

基本目標	4	項目	4-2-3
事業概要	○居住の場の確保や日常生活の援護等を図り自立した生活を支援		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域生活支援事業扶助		
施策の目的	障害者・障害児の地域における日常生活負担軽減		
具体的な施策内容	本町に住民登録を有する、障害手帳保持者の資格者に対し日常生活の負担軽減を図る為、ストマ（人工肛門）や、移送サービス等の生活を支援。		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	4	事業	5	(単位：千円)	款	14	項	2	目	2	節	1	2	(単位：千円)
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名				金額				
12	112	基幹相談支援センター等機能強				2,200			1	地域生活支援事業補助金（国）				1,570				
12	226	手話養成講座事務委託料				280			2	地域生活支援事業補助金（県）				785				
19	24	地域生活支援事業扶助				3,484				一般財源				3,609				
計						5,964			計						5,964			

重要業績評価指標（KPI） R2～R6

KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
申請者数	目標	5	5	5	5	5	B
	実績	2	1				

【評価】

障害のある方の屋外での移動を容易にするため、移動支援事業や、障害者の施設に通う方を支える為の日中一時支援、生活の不便さを解消するために、今後も継続し支援していく。

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	保健福祉係	担当者名	積 裕
----	-------	----	-------	------	-----

基本目標	4	項目	4-2-3
事業概要	○住み慣れた地域で生活を営めるよう在宅福祉を支援		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	身体障害者補装具給付扶助		
施策の目的	身体に障害のある方が地域で、自立と社会参加が出来るよう負担軽減。		
具体的な施策内容	補聴器、車椅子、義足・義手等の社会生活に援護が必要な方たちの、体の部分的な補助的補装具にて支援。		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	4	事業	4	(単位:千円)	款	14 15	項	1	目	1	節	3 6	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名				金額			
19	6	身体障害者補装具給付扶助				2,158			3	障害者自立支援給付費負担金(国)				1,080			
									6	障害者自立支援給付費負担金(県)				539			
										一般財源				539			
計						2,158			計						2,158		

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
申請者数	目標	50	50	50	50	50	B
	実績	24	18				

【評価】

新規障害者手帳発行時に、身体障害者の手帳等級に応じて補装具が申請可能かどうか、具体的に説明をする上で、地域共生出来るように、自立も含め就労活動を援護し、今後も継続して支援していく。

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	中島
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-3-1
事業概要	○Society5.0実現のための整備		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	Society5.0実現のための取組(プログラミング教育の一環として“エンジョイGIGAスクール”を開講)		
施策の目的	Society5.0とは、「サイバー空間(仮想空間)」と「フィジカル空間(現実空間)」を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会のこと。未来社会のSociety5.0を目指し、関連する各種取組を積極的に推進する。		
具体的な施策内容	①Society1.0→狩猟社会 ②Society2.0→農耕社会 ③Society3.0→工業社会 ④Society4.0→情報社会 ★Society4.0までの社会が抱える課題を前提として、政府により「超スマート社会」の実現を目指した「Society5.0」が提唱された。AIやロボット技術など、最新テクノロジーを活用し、社会システム全体を最適化していく。 (R3の具体的な施策) ●小中学生を対象とした「エンジョイGIGAスクール」の開講(教育委員会総務課) プログラミング経験がなくても並べるだけでプログラムできるブロック(IB:インテリジェントブロック)を活用し、グループで協力しながら奄美大島の観光資源を表現するプログラミング学習を実施。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名		金額	
		必要経費なし							
計				0	計				0

重要業績評価指標(KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※基準値(H30→12.7%)	目標	18.0	24.0	30.0	35.0	36.0	D
	実績						
【評価】							
R3年度における具体的な取組は、「未来社会の実現へ向けた、学校教育での取り組み」を実施。R4年度以降においても、社会の急速な変容に取り残されないよう、本事業における取組を推進していく。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	産業立地係	担当者名	佐多
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-3-1
事業概要	○ドローン技術を活用した農業や物流等の分野への展開		

会計区分	一般会計		会計名														
事業名	ドローンを活用した物資輸送等実証実験事業																
施策の目的	ドローン技術を活用し、本町内での安定的な物資輸送や物流効率の向上、農林水産物等の販路拡大や輸送コストの縮減を図るとともに、大島海峡をはじめとする本町の豊かな自然環境を活用したアクティビティの創出など、新しい生活スタイルの確立及び地域内経済の活性化を目指す。																
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度行ったワークショップで出た意見を広報紙（7～9月号）で周知する。 ・ドローンを活用した持続可能な地域づくり協議会を2回開催し、委員の意見を集約した。 ・鹿児島県ドローンネットワーク推進協議会に参画する。 ・デジタル田園都市国家構想推進交付金を申請し採択を受ける。 																
【経費内訳】																	
款	2	項	1	目	33	事業	1	(単位：千円)	款	14	項	2	目	30	節	1	(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額	細節	費目名			金額							
7	01	001_ドローン物資輸送等検討協議会報償費			40	008	地方創生臨時交付金			635							
8	03	001_普通旅費			595												
計					635	計					635						

重要業績評価指標（KPI） R2～R6									
KPI（指標名）			R2	R3	R4	R5	R6	自己評価	
生活環境の満足度			目標	18.0	24.0	30.0	35.0	36.0	B
※基準値(H30→12.7%)			実績						
【評価】									
<p>「瀬戸内町エアモビリティ事業推進協議会」及び「ドローンを活用した持続可能な地域づくり協議会」での協議内容をもとに考えられる20のユースケースを洗い出し、その中から実証する有望なケース（救援物資輸送と日用品の定期輸送）を選定してきた。令和4年度はこの2つのケースを実際にドローンを飛ばし、実証を行っていく。また、瀬戸内モデルとして事業化されるよう、実証シナリオをもとに、関係する事業所とともに下記項目を推進し「新たな生活スタイルの確立」を図っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物流網強化、利便性の高いまちづくりによる生活への満足度の向上 ・災害に強いまちづくりによる生活への満足度の向上 ・新たな物流網による特産品の価値向上及び地元産業の振興 ・デリバリー事業等の新事業、サービスの創生による企業誘致や町民所得の向上 									

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	へき地診療所	担当者名	田中 秀幸
----	-------	----	--------	------	-------

基本目標	4	項目	4-3-1
事業概要	○医療や教育の分野における遠隔地からの最先端技術の習得		

会計区分	特別会計	会計名	巡回診療施設特別会計														
事業名	離島遠隔医療支援対策事業																
施策の目的	請島・与路島・加計呂麻島等での遠隔診療等を可能とし島民の安心・安全を確保する																
具体的な施策内容	・iPad等を購入し、遠隔診療を行う(令和2年度) 悪天候時や救急対応時に医師が直接診察しなくても看護師を經由して診察できるようにする。																
【経費内訳】																	
款	1	項	4	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	1	項	2	目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		節	細節	費目名		金額							
11	1	電話料(iPad巡回)		60		1	1	診療報酬収入		60							
計				60		計				60							

重要業績評価指標(KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
遠隔診療の実施	目標	10件	10件	10件	10件	10件	A
	実績	10件	41				
オンライン診療の実施	目標	5件	5件	10件	10件	10件	D
	実績	1	0				
【評価】							
医師と看護師・島民をつなぐツールとして今後も活用していく。 R3遠隔診療(与路診療所23件、池地診療所18件)							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	水産観光課	係名	観光振興係	担当者名	徳田 和正
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-3-1
事業概要	○世界自然遺産を契機とした外国人観光客に対する多言語対応		

会計区分	一般会計		会計名														
事業名	観光誘致宣伝事業																
施策の目的	世界自然遺産登録後の国内外からの観光客の増加が見込まれる為、特に外国人観光向けの多言語対応を目的とした情報発信を行う。																
具体的な施策内容	鹿児島県や奄美大島4市町村、あまみ大島観光物産連盟等の関係機関と連携し、英訳の案内板を設置したほか、多言語のパンフレットやホームページ等で情報発信を行った。																
【経費内訳】																	
款	7	項	1	目	3	事業	1	(単位：千円)	款		項		目		節		(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額		細節	費目名			金額						
18		あまみ大島観光物産連盟負担金			2,179			一般財源			2,179						
計					2,179		計					2,179					

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
案内看板設置数	目標	0	5	5	5	5	D
	実績	0	3				
【評価】							
英訳の案内板を3か所設置し、既存のパンフレットと合わせPRを行った。 今後とも、奄美大島4市町村及び奄美せとうち観光協会、奄美群島観光物産協会、あまみ大島観光物産連盟と広域に連携して、インバウンド向けに多言語での情報発信や案内板等の多言語対応に取り組んでいく。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	建設課	係名	課長補佐	担当者名	保
----	-----	----	------	------	---

基本目標	4	項目	4-4-1
事業概要	○空家等対策計画策定による危険空き家等除去の促進		

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	瀬戸内町老朽危険空き家等除去促進事業																
施策の目的	町内の老朽危険空き屋等の管理の適正化を図るため、防犯・防災上周囲に対して危険性の高い空き家等の除去を促進し、倒壊等の事故、犯罪及び火災を未然に防止し、集落の生活環境の保全及び安心・安全なまちづくりを推進する。																
具体的な施策内容	<p>【補助額】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●古仁屋市街地（上限1,000千円） 瀬戸内町都市計画図で示す古仁屋市街地の商業地域及び近隣商業地域内にある建築物及びその他の地域にある非木造建築物。 ●古仁屋市街地以外（上限500千円） 瀬戸内町都市計画図で示す古仁屋市街地の商業地域及び近隣商業地域外にある木造建築物。 																
【経費内訳】																	
款	2	項	1	目	12	事業	6	(単位：千円)	款		項		目		節		(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額		細節	費目名			金額						
18		老朽危険家屋撤去費補助金			1,000			一般財源			1,000						
計					1,000		計					1,000					

重要業績評価指標（KPI） R2～R6							
KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
協議会実施回数	目標	1回	1回	1回	1回	1回	D
	実績	0回	0回				
老朽危険空き家除去件数	目標	2件	2件	2件	2件	2件	A
	実績	5件	2件				
【評価】							
【令和3年度実績】 交付決定件数：2件（芝2件）							
●集落区長や住民等からの情報提供により現地調査を行い、空き家所有者等への通知を行っているが、所有者不明の物件、相続者が相続放棄されている物件、建物と土地の名義が違う場合の処理及び対応について課題となっている。							
また、現地調査時に専門的知識等も必要なことから業務遂行に関して建設課との協議が必要である。							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	合田 和希
----	-----	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-4-1
事業概要	○空家等対策計画策定による地域内空き家の利活用の促進		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域提案型事業補助金（空き家利活用）		
施策の目的	集落の維持継続や地域の活性化を図るため、集落が運営する定住促進のための住宅整備の経費に対する助成を実施する。アフターコロナにおける生活スタイルの変容に対応するため、二地域居住やワーケーションでの宿泊施設としても対応できる施設とする。		
具体的な施策内容	交付金1件あたり1,300千円を上限に、総経費の8/10以内の額を補助。空き家の改修や民泊等施設への改修費用を助成。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	1	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額				
18		補助金				4,776		R3 地方創生臨時交付金				4,776				
計						4,776	計						4,776			

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
交付決定件数	目標	2	2	2	2	2	A
	実績	5	4				
【評価】							
令和3年度補助地域 4地区 (4件)							
●これまでの実績として合計12件(薩川集落3件・西阿室集落2件・瀬武集落2件・池地集落・須手集落・西古見集落・篠川集落・網野子集落)の空き家を改修し、その全ての住宅で現在入居している。事業活用集落において十分地域活性化に資する事業となっており、今後も継続して空き家対策の展開を拡充し集落の活性化に繋げていきたい。							

(令和 3 年度分) 第 2 期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	財産管理課	係名	管財係	担当者名	大山
----	-------	----	-----	------	----

基本目標	4	項目	4-4-1
事業概要	○公共施設等の再編と財政健全化を両立させた整備計画の実施		

会計区分	一般会計		会計名														
事業名	瀬戸内町公共施設等総合管理計画																
施策の目的	過去に建設された公共施設等の老朽化が進んでおり、今後修繕・更新・処分に多額の費用が見込まれることから、公共施設等の更新に係る費用を適正な水準におさえることを図る。																
具体的な施策内容	瀬戸内町公共施設等総合管理計画策定委託																
【経費内訳】																	
款	2	項	1	目	4	事業	12	(単位：千円)	款		項		目		節		(単位：千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額		細節	費目名			金額						
12		公共施設等総合管理計画策定委託料			2,970			(一般財源)			2,970						
計					2,970		計					2,970					

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
瀬戸内町公共施設等総合管理計画 (単位：%)	目標	1	1	1	2	2	D
	実績	0	0				
【評価】							
<p>●公共施設等の新規事業及び建替えを行い30年間で10%の縮減を目標に検証作業をおこなっているが、令和2年度の公共施設の保有状況調査では、約1.0%の増となっている。</p> <p>そのため、今後(R3以降)新たな公共施設の新規事業の実施計画については、瀬戸内町公共施設等総合管理計画に基づいて各課との協議を行うこととする。</p>							

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	商工交通課	係名	船舶交通課係	担当者名	渡 憲広
----	-------	----	--------	------	------

基本目標	4	項目	4-4-2
事業概要	○加計呂麻島・請島・与路島と本島側を結ぶ海上交通の運行		

会計区分	特別会計	会計名	船舶交通事業特別会計
事業名	町営定期船「せとなみ」の代替船建造事業		
施策の目的	町営船「せとなみ」は老朽化の為、維持費が増加している為、代替船の建造が必要である。		
具体的な施策内容	令和4年度の航路改善計画策定に向け、国・県と協議を行い、令和4年度の計画策定に必要な補助金の交付に向け関係機関と調整を図る。		

【経費内訳】

款	1	項	4	目	1	事業	1	(単位：千円)	款		項		目		節		(単位：千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名			金額				細節	費目名			金額				
8	3	普通旅費			152					一般財源			162				
13	1	車両船舶借上料			10												
計					162				計					162			

重要業績評価指標 (KPI) R2～R6

KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
新造船建造進捗度(%)	目標	10	25	50	75	100	B
	実績	10	25	/	/	/	

【評価】

●新造船「せとなみ」は令和7年6月就航を予定とし、令和3年度は、他社船の運航に関する調査(船内施設・構造・荷物の搬入、搬出等)を行い、本町での離島に合った代替船建造計画を進めていく。

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	商工交通課	係名	商工交通係	担当者名	隆 忠和
----	-------	----	-------	------	------

基本目標	4	項目	4-4-2
事業概要	〇本町内の集落をくまなく結ぶ生活路線としての路線バスの役割促進		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	廃止路線代替バス運行費補助事業		
施策の目的	バス運行事業者へ補助することにより、地域住民の日常生活に必要な交通手段の確保を図る。		
具体的な施策内容	地域住民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、廃止路線代替バス等の公共交通の運行に要する費用について予算の定めるところにより、補助対象事業者に対し予算の範囲内において補助金を交付するもの。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		節	細節	費目名		金額							
18	2	負担金、補助金及び交付金		68,735		1		バス運行費補助金		10,367							
								(一般財源)		58,368							
計				68,735		計				68,735							

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
平均乗車密度 ※14路線中、1人以上の路線	目標	6路線	5路線	5路線	5路線	5路線	B
	実績	5路線	5路線				

【評価】

●本島側（補助事業者：南部交通）補助額 27,989千円、加計呂麻側（補助事業者：加計呂麻バス）補助額 40,746千円を支出することにより、当該路線地区住民の必要不可欠な生活路線を存続することができた。また、依然続くコロナ禍により、観光客や帰省者の減少等もあり、バス利用者は前年度比▲8.1となっている。

今後は補助事業者と連携を図り、バス利用の啓発活動に努めたい。

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	産業立地係	担当者名	祐島
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-4-3
事業概要	○本町の地方創生に応援する企業と連携（企業版ふるさと納税）		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	企業版ふるさと納税事業		
施策の目的	本町が実施する持続可能なまちづくりを目的とした様々な施策に対しご賛同いただき、また、企業版ふるさと納税を通じて応援くださる企業の皆様を募集する。		
具体的な施策内容	<p>・地域再生計画の認定を受ける（R2.7）→町ホームページ・広報紙、内閣府のポータルサイト、鹿児島銀行の「ふるさと一番」、JTBの「ふるさとコネク」で募集を開始</p> <p>【補助対象】</p> <p>・1回当たり10万円以上の寄附が対象・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止・本社が所在する地方公共団体への寄附は対象外・寄附を行った企業は税制上の優遇措置等が受けられる</p>		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位：千円)	款	17	項	1	目	2	節	1	(単位：千円)
歳出内訳					歳入内訳								
節	細節	費目名		金額	細節	費目名						金額	
		(古仁屋高校男子寮へ充当)		3,000	002	ふるさと応援基金寄附金						8,400	
		(企業誘致・雇用創出へ充当)		300									
		(電子自治体費へ充当)		5,100									
計				8,400	計				8,400				

重要業績評価指標（KPI） R2～R6

KPI（指標名）		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
企業版ふるさと納税寄附額（千円）	目標	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	B
	実績	300	8,400				

【評価】

●本町の地方創生に関する事業に対して企業版ふるさと納税を通じて、応援して下さる企業を更に増加させるため、新たな魅力ある事業の提案等を促進し、積極的に情報発信など行っていく。

(令和3年度分) 第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	中島
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-4-3
事業概要	○公共施設等の建設から資金調達まで民間が提案		

会計区分		会計名	
事業名	PPP/PFI事業		
施策の目的	PPP/PFIとは、官民が連携して公共サービスの提供を行うスキームのことで、地域や社会の効率性や質の向上を目的として実施するもの。		
具体的な施策内容	国及び県により発出された通知等により事業内容の確認。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	単位：千円)	款	項	目	節	単位：千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名		金額	
		必要経費なし							
計				0	計				0

重要業績評価指標 (KPI) R2～R6

KPI (指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※基準値(H30→12.7%)	目標	18.0	24.0	30.0	35.0	36.0	D
	実績						

【評価】

PPP/PFI事業に対する理解やノウハウの不足、また実施する民間事業者が確保できるかの不安、更には導入が有効と考えられる事業の見込みがないなど、課題が多いため、今後においても国県の指導等により活用について検討していく。